

会議録

会 議 の 名 称	第2回定例教育委員会
開 催 日 時	令和6年5月27日（月）9時30分から10時15分まで
開 催 場 所	加東市役所 3階 301会議室
教育長の氏名 ・藤原 路寛 出席委員の氏名 ・田中 寿一 ・後藤 純子 ・岸本 恵一 ・別惣 裕美子	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 ・教 育 振 興 部 長 鈴木 敏久 ・小中一貫教育推進室長 丸山 真矢 ・こ ども 未 来 部 長 田中 孝明 ・こ ども 教 育 課 長 下岡 正裕 ・こども未来部参事兼学校教育課長 井上 裕子 ・学校給食センター所長 芹生 祥子 ・教 育 総 務 課 長 西山 英希 ・中 央 図 書 館 長 田中 美紀子 ・生 涯 学 習 課 長 岸本 孝司 ・発達サポートセンター所長 友藤 由貴子 ・青 少 年 セ ン タ ー 所 長 花田 和則 ・教 育 総 務 課 副 課 長 堅田 美佳	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1 議題及び協議事項、その他 <議 題> 第3号議案 令和7年度使用加東市立学校における教科用図書の採択要領の制定について 第4号議案 加東市特別支援教育就学奨励費に関する規則制定の件 <協 議> 協議事項2 加東市社地域小中一貫校建設工事変更請負契約締結について 協議事項3 加東市立社中学校校舎長寿命化改修工事請負契約締結について 協議事項4 加東市立学校設置に関する条例の一部改正について <その他> ・令和6年度加東市一般会計補正予算（第1号）について ・附属機関等委員の委嘱について ・小中一貫校整備状況について ・滝野中学校及び滝野地域小中一貫校新制服・体操服等について ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・加東市社地域新設アフタースクール建設工事契約締結について ・後援名義の許可について ・各課主要行事予定・報告 2 会議の経過	
発言者	会議の経過 / 発言内容
教育長	（1）開会 （2）教育長挨拶

教育長	(3) 会議録署名委員の指名 ・岸本 恵一 ・後藤 純子
教育長	(4) 前回会議録の承認について 【質疑応答なし】 ・承認とする。
教育長	(5) 教育長報告
	(6) 議題 第3号議案 令和7年度使用加東市立学校における教科用図書の採択要領の制定について ○事務局から説明 【質疑応答】
委員	今年は中学校の教科用図書について、北播磨地区の広域採用で実施されるということだが、今年の事務局はどこか。
事務局	本年は加東市が事務局となっている
委員	今まで紙の教科書は公費無償ということもあり、一人1冊ずつの厳密な配布がされていたが、デジタル教科書が併用されるようになると、配布か貸与か、一人1冊当たるのか、もしくは、貰っても貰わなくてもどちらでも良いという選択ができるのか。
事務局	デジタル教科書については、現在生徒の学習用端末で利用しているが、生徒の人数分のライセンスを取得し、学習用端末から利用可能となっている。
委員	紙の教科書の場合、生徒に1冊ずつ渡っているかを必ず確認する必要があったが、デジタル教科書については、ライセンス取得により全生徒が使える環境であるが、個人の実態に合わせて使用するということですね。
教育長	・承認とする。
	第4号議案 加東市特別支援教育就学奨励費に関する規則制定の件 ○事務局から説明 【質疑応答】
委員	第3条の生活保護と就学援助の受給者は除外されるということについて、大半の項目は就学援助費も奨励費も支給項目に違いは無いが、通学費については、奨励費にのみ項目が上がっている。これはどのような場合に支給されるのか。奨励費が市立学校の支援学級に通う児童生徒が対象になるので、あまり交通費的なものは発生しにくいとは思われるが、通学費についての詳細を知りたい。
事務局	通学費は、学校長が認めた場合の実費相当分を支給することになっている。肢体不自由等で保護者の送迎が必要な児童生徒が対象となる。
委員	就学援助の対象児童生徒で通学費が発生した場合は自己負担ということにな

事務局	るのか。 就学援助の交通費支給については、資料を持ち合わせていないので、後日確認して報告します。 ・承認とする。
教育長	
教育長	(7) 協議 協議事項2 加東市社地域小中一貫校建設工事変更請負契約締結について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・承認とする。
教育長	協議事項3 加東市立社中学校校舎長寿命化改修工事請負契約締結について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・承認とする。
教育長	協議事項4 加東市立学校設置に関する条例の一部改正について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・承認とする。
教育長	
委員	(8) その他 ・令和6年度加東市一般会計補正予算（第1号）について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・附属機関等委員の委嘱について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・小中一貫校整備状況について ○事務局から説明 【質疑応答】 先日神戸新聞の記事で、三木市の小学校閉校にあたり二宮金次郎像を最低価格1万円で入札に出したと掲載されていた。加東市でも二宮金次郎像が各学校にあるが、どうされる予定か。 明治の初めに日本が近代化に向け、尺貫法からメートル法に変わった際、見てわかる1mの目安として、二宮金次郎像の身長を1mにした像が作成され、各学校に設置されたという経緯がある。戦後新たに作られた像は1mではないものもあるようだが、個人的には、日本の近代化の足跡として一体ぐらいいは残

事務局	しておいて欲しい思いがある。残すかどうかはまだ検討段階だとは思いますが、社学園交流棟の1階には閉校記念のスペースも取られると聞いているので、学校内のどこかで、旧小学校にあった歴史の一つとして、日本の近代化の足跡の一つとして、尺貫法がメートル法に変わったという足跡として、残してもらう検討をしていただければありがたいと考えている。 閉校する社地域の各小学校については、地域で活用できるか協議中です。地域で活用をされない場合は、民間へ売却又は譲渡になる。本日の委員の意見を踏まえて、今後検討していきたいと考えている。 なお、社学園の閉校記念スペースは小さなものが入る棚になっているので、社学園に持って行く物、持っていない物を学校と調整しながら検討していきたいと考えている。
委員	・滝野中学校及び滝野地域小中一貫校新制服・体操服等について ○事務局から説明 【質疑応答】 夏のポロシャツが1枚4,500円程度かかり、洗い替え等を考慮すると複数枚必要となるため高額になるという意見を滝野地域の住民から聞いた。また、紺色は色褪せが目立ちやすい色なので、どのような形で選定されたのか疑問に思っておられる様子だった。最終決定で変更は無理なのか、再度検討の余地があるのか、そのあたりをお聞きしたい。
事務局	P T Aの保護者の代表と校長先生で組織する制服等検討部会で制服の協議を続けてきた。現在の滝野中学校の夏服は半袖のカッターシャツということになっているが、実情は半袖のカッターシャツを着ている子が少なかったり、夏でも長袖のシャツを着ていたりという実態がある。 制服を製造する業者から夏場のシャツについて様々な提案があり、半袖のカッターシャツのままか、普通の白のポロシャツか、もしくは今日展示している紺のポロシャツかというような協議を続け、滝野中学校の夏場のシャツについては、制服等検討部会で指定をするという形で、このオリジナル製の紺のポロシャツに決定した。 カッターシャツは推奨品ということにし、市販のどの店でも買えるような形態をとっている学校もあるが、夏の紺のポロシャツについては、学校指定品として、夏の制服の一つという形で制服部会でも決定された。 生地代等が物価高により上がっていることから、制服の価格も少し高くなっている。生地が丈夫ということもあり、金額は少し張るが、品質の良い物だと考えている。 制服等検討部会で協議し決定されたもので、すでに制服の契約が進んでいるため、変更はできないと考えている。
委員	最近は保護者や子どもで日焼けや紫外線を気にする方が増え、夏でも長袖着用の希望が多いのではないかとと思われる。運用については子どもや保護者の意見も聞きながら、柔軟に対応していただきたい。縛りをかけてしまうと、今度

事務局	は日焼け止めを毎日塗るなどの手間が出くるので、そのあたりを考慮しながら検討いただければありがたいと思う。 カバンについて、小学校1年生は皆ランドセルを背負って入学してくる。令和7年の入学生からリュックタイプのバッグでも可能になり、ランドセルの児童だけではなく、子どもたちには早く大きくなって、上級生と同じものを使いたいという行動が往々にして見られる。例えば、1年生は黄色のランドセルカバーを付けるが、2年生になったら付けなくなる。子ども達は、早く2年生になってあれを取りたいという思いを持っている。4、5年生になると、中学生のお兄さんお姉さんと同じものを早く使いたいという子どもが増えてくると思われる。その時にランドセルを持っていることが窮屈になったり、しんどく思ったりしないでいいよう、指導の仕方も含めて考えていただきたい。 小学1年生から3年生ぐらいまでの間は大丈夫だと思うが、6年生まで使える丈夫なランドセルを購入して使ってるので、最後まで使い切って欲しいという思いもある。そのあたりも含めて指導していただくとありがたいと考えています。 夏服の紺のポロシャツの運用は、子どもたちがずっと日焼け止めを塗ったりすることのないよう滝野中学校と調整したいと考えている。 ランドセルについては、先行している東条学園でも、リュックタイプの使用が可能となっているが、ほとんどの子はランドセルを使用しており、小学生の時からリュックタイプに変わっていくことは少ないのではないかと考えている。 ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・加東市社地域新設アフタースクール建設工事契約締結について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・後援名義の許可について ○事務局から説明 【質疑応答なし】 ・各課主要行事予定・報告 ○事務局から説明 【質疑応答なし】
教育長	今回の定例教育委員会は、6月25日の午後1時30分から市役所3階301会

	議室で開催の予定。
	(8) 閉会